



昭和十四年六月三日

仁科芳雄

財団法人理化学研究所  
東京市本郷區駒込上富士前町卅一番地  
電話大塚自三二七九番

YHAL  
C39N12

No. 1

昭和十四年六月三日

東京市本郷區駒込上富士前町卅一番地  
財団法人 理化學研究所

仁科芳雄

湯川君

拜啓

五月廿一日附御手紙並ニ電話ノ件拜承 昨日打  
電致候通り勿論東京ヨリノ上申書ニハ 米國ヲ  
モ念メラレ候

本日日本銀行ニ行キ別紙御送附申上候通  
リノ申請書提出致置候 大藏省並ニ文部  
省ノ當局<sup>三郎</sup>者ニモ其旨ヲ傳ヘテ是力ヲ  
依頼致置候 東京ヨリノ上申書サヘ文部省  
ニ提出サルレハ ソレニテコケラヨリノナスヘキ事ナ  
ハ

No. 2

12

昭和  
年  
月  
日

全部済いタル澤ニテ此上ハ大藏省より許可ヲ待つヨリ外ハ無しト存候  
 尚申添候ハ費下後欧米ノ事ハ大藏省より許可ノ下ル迄ハ新聞、雑誌ナドニハ発表セ又方得策ト存候、新聞、雑誌ナドハ免角人ニ刺戟ヲ與フル書キ方ヲスルモノニテ大藏、文部當局ニ好結果ヲ與ヘル様ナ書キ方ヲスルハ宜敷キモ若シ悪影響ヲ及ホス様ナ文句ハ出ルト許可ノ方ニ支障ヲ来スユト無キニシモ亦ト考ヘル候間許可ノ下ル迄ハ御注意相成成候、右要し也、  
 三浦、日本銀行提出ノ書類ハ学研ノ方ニテタイプライター其他相教育ハ無シ申候